



第二中だより

No. 615

生徒数508名

令和6年8月29日

和光市立第二中学校

〒351-0106

埼玉県和光市広沢1番4号

TEL 048-462-1793

FAX 048-462-1890

<https://2chu.wako-city.ed.jp/>

「 挑戦なくして成長なし～自分に自信を持つために～ 」

校長 島崎 秀

40日間の長い夏休みを終えました。今年の夏は、梅雨が短く7月に入ってから晴天の日は、猛暑日を記録し、例年の夏以上に猛暑日が多かったように感じます。まだまだ残暑は続きますが、本日より2学期がスタートします。充実した学校生活とするために、生活のリズムを早く取り戻し、十分な睡眠と栄養を摂って暑さに負けない身体づくりが必要です。

さて、今年の夏休みですが、猛暑日が続く中、全学年三者面談からスタートしました。7月25日からは、2年生の職場体験が行われ、2日間という短い期間ですが、貴重な経験を積むことができました。各事業所の皆様、快くお引き受けくださりありがとうございました。また、部活動の男子卓球部と個人競技の陸上が県大会出場、部活動の女子卓球部と個人競技の水泳で県大会を勝ち上がり関東大会まで進出しました。私も男女卓球部の県大会に応援に行きましたが、男女ともに関東大会進出をかけた最終試合は、白熱した試合を繰り広げ観客を魅了していました。吹奏楽部は、8月6日にさいたま市民文化センターで行われた埼玉県吹奏楽コンクールに出場しました。部活動顧問や引率した教職員、保護者、外部コーチの皆様、お疲れさまでした。ありがとうございました。その他の部活動も猛暑日の中、日々の練習だけではなく秋の新人戦のプレ大会や各種大会に参加しました。夏休みは、多くの部活動で3年生が引退し、2年生中心の新チームの活動となりました。今後の活躍を期待しています。

夏休みは、部活動だけではなく、ボランティア活動に参加した生徒も多かったのではないのでしょうか。社会福祉協議会主催の彩の国ボランティアや和光市広沢地区の地域資源の洗い出しを第二中学校生徒会のメンバー中心に行っている「フォトゲイニングinわこう」。また、中央公民館祭り（夏フェスin中央公民館）のボランティアスタッフとして17名の生徒が参加しました。その他にもボランティア活動に限らず、夏休みに様々なことに挑戦し、活躍した生徒が多かったと思います。

終わりに、本日より長い2学期が始まりますが、今学期も部活動の新人戦や三葉祭など大きな学校行事がいくつかあります。夏休み中の生徒一人一人のチャレンジしたことを大切にしつつ、本校の校訓でもあります「正しく 強く 美しく」の育成の充実には、全教職員で取り組んで参りますので、2学期も保護者・地域の皆様のご理解とご支援を引き続きよろしくお願いいたします。